

釧路南ロータリークラブ会報

第26回 例会報告 2020.1.31 通算1800回

・点 鐘 前田会長

・会長挨拶

・ロータリーソング

「我等の生業」



ソングリーダー 長江 孝文会員



現在テレビを見れば1日中コロナウイルスの報道が流れています。他人ごとではないので皆さんの関心も高いのではないのでしょうか。コロナウイルスと聞くと新種のウイルスのように思えますが、ヒトに蔓延している風邪のウイルス4種類と、動物から感染する重症肺炎ウイルス2種類が知られており、これらの総称であります。2003年に流行したSARS(重症急性呼吸器症候群)は、新型のコロナウイルスが原因であることが突き止められています。今回も同様、新型コロナウイルスによる肺炎だと判明しているようですが、現在、中国湖北省武漢市は地獄のような有様になっています。人口1100万人の都市とその周り12カ所の都市が完全封鎖されており。どのような状況かという、交通機関は全て停止、電車、バス、タクシーそしてガソリンスタンドも営業していません。唯一マイカーのみ燃料が尽きるまで使用できるといった状態です。病院に行くことが出来ませんし、医師、看護師すら行けないという事です。一部ボランティアによって病院と家の行き来をしているようです。医師、看護師への2次感染多数、病院内はウイルスの巣窟、大勢の患者の中亡くなってしまった人を放置、こうなると病院の役目

・入会記念祝

上川原 昭会員 H23. 2. 4 (9年目)

・誕生祝

長江 孝文会員 S41. 2. 5 (54歳)



は果たされません。「武漢の病源体研究機関からウイルスが流出か?」と米国メディアで報じられましたが、実際に国立の武漢国家生物安全実験室が存在し、毒性の強いウイルスの研究機関らしいです。偏見かもしれませんが、動物実験で使用した死骸を焼却処分せず、野山に捨てていたのならば充分考えられるのかなと思います。まさにバイオハザードであります。日本は諸外国と違って未だたくさんの中国人観光客を受け入れておりますが、団体で押し寄せてくる観光地がもっともに二次感染の被害が高くなります。北海道も感染レベルが相当高いと予想されていますので、行動には十分な注意が必要です。終息宣言はまだまだ先の事、免疫力を下げないようにしっかりと健康管理を行っていきましょう。

・幹事報告



- * 各 RC より 2月例会プログラムのご案内が届いております。
- * 次週のプログラムは移動例会になっておりますので御時間、場所等を御間違えないようお願いいたします。
- * ガバナー月信が届いております。レターケースにございますのでお帰りの際はお持ち帰り下さい。各資料の回覧させていただきますのでご一読の程、宜しくお願いします。

・委員会報告

親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金

上川原 昭会員 入会記念祝として

長江 孝文会員 誕生祝として

・本日のプログラム

「 上期の反省・下期の検討 」

担当 会長・幹事

◆前田会長



◆早津幹事



自分が幹事に就任し6ヶ月程が経過しようとしています。

一昨年の11月中旬に、突然前田会長と長江パストガバナー補佐と長倉理事が、私の会社に訪問してきた。次の年度の幹事をやってみないかと言われました。何かそんな予感も自分の中に持ちつつもとっさに思ったことは、自分の今の現状からしては、ロータリーに関しての知識は全く右も左も解らないのに幹事なんて絶対に無理だとトンカチの脳天を打ち付けられたような気分になりました。

しかしながら、会社まで足を運んで来られて断るも何もできない待ったなしの雰囲気でしたし前田会長にお前やれよみたいな目で見つめられたので新たにチャレンジしてみようと決心し、幹事を受諾いたしました。それから12月の年次総会では、「幹事になったからには失敗など恐れず無我夢中でやってやる」という気持ちも芽生え始め昨年の4月には、鉚路で開催されました PETS 研修と地区協議会の参加の取りまとめを皮切りに活動計画書、ロータリー手帳の制作も始まり、幹事として業務遂行の良い悪いはおいといて、自分なりにそこそここなせたかなと思ってます。しかし、気持ちの緩みが出てしまい、出航式の夜例会では段取りの悪さから新入会員の入会式を間違えて進行させてしまい、入会して頂いた佐藤潤会員には一度しかない貴重な場を台無しにしてしまい、申し訳ないことをしてしまったと反省しております。更に最悪だったのが、ガバナー公式訪問のプログラムのなか、協議会では吉田ガバナーの指示を聞き間違いもありガバナーをはじめ、来訪されたお客様を一旦退席をさせてしまうなど、前代未聞の大失敗をしてしまいました。そのため進行役の次年度奈良会長には大変御迷惑をお掛けしました。幹事として立ち回りも基本的なロータリアンとしての知識不足がここに来てしまい、又、いち経営者としてのスキル、決断の薄さがこの様な場面でも、大きく現れ失敗につながっているんだと痛感いたしました。

個人としての問題とではなく、大きく鉚路南 RC という看板を背負っている立場とし下期には私自身細かいことから勉強しなおすことが必要かと思っております。残り後半、歴代の年度に恥じぬクラブ運営を行っていき前田丸を無事に帰航させていきたいと思っておりますので会員の皆様もどうかご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願いします。以上です。

◆佐野副会長



今期、私は副会長ということですが、今期前田会長は優秀で例会の不在が2度ほどでした。その時は会長代行を行いました。私自身もそうですが少人数での会社経営は、時間の調整が難しく、仕事優先とはなかなか難しいことだと思います。また、早津幹事におかれましても非常にまめで、例会の準備・理事会・議事録等と滞りなくこなしており、副会長としても大変、楽をさせて頂いております。各委員会活動も順調で、特に親睦活動委員会と、出席プログラム委員会には頑張ってもらっております。下期も会長不在時の代行と、クラブ運営のサポートを行い、副会長の任務を遂行致しますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

◆木内会員増強委員長



会員増強委員会の活動計画書で謳っておりました会員数の維持については、現状維持になっていると思っておりますが、当初の目標は、会員数の10パーセント増を掲げています。単純に3名の増員になりますが、7月1日付で、佐藤潤会員の入会が有り、あと2名で目標が達成しますが、退会者が有れば話が変わってきます。ただ人数が多ければ良いとは思っていません。量より質、中身だと私は思っておりますが・・・

また例会の欠席の多い会員への声掛けは現在していませんが、スポンサーと相談しながら実施していきたいと考えております。上期の当委員会では、8月2日会員増強担当で会員増強拡大月間についてお話をしましたが、岐阜城ロータリーのお客様が来訪されたこともあり半分で終わってしまいました。

下期は1月24日に年男大いに語る会員増強担当で実施済み、4月10日ロータリー情報委員会担当で母子の健康月間に因んで、5月22日会員選考委員会担当で会員卓話となっております。

下期の検討は退会防止と適度な増員です。

◆福井クラブ奉仕プロジェクト委員長



上期のプログラムは、予定通りに進めることが出来ました。7月26日に地区補助金事業として上方落語会を「老健くしろ」にて開催し、笑福亭鉄瓶さんから3名の落語家により上方落語の面白さを披露され、さらに大喜利で大いに楽しむことが出来ました。9月6日に職業奉仕委員会担当の献血例会で、「ぷらっと946献血ルーム」にて献血とイオン店舗内で献血の協力呼びかけをしました。9月13日は、環境青少年委員会担当で、長井委員長が旭川で開催された「ライラセミナー」の参加報告をしました、ライラは18歳から29歳までの青少年が対象で2日間に亘るセミナーで、青少年が71名、ロータリアンが90名の参加です。長井会員は初めての参加で若い人の考え方を知り有意義に過ごせたと感想を述べていました。9月27日は、国際社会奉仕委員会担当の移動例会で、「釧路中央病院」で新築したばかりで開院前のタイミングで、事務局長の案内によって病院内の殆どを見学させて頂きました。貴重な体験でした。

11月1日は、環境青少年委員会担当で、秋の清掃奉仕例会です。柳町公園内の清掃活動でゴミ拾いをしましたが、大変きれいな状態で思っていたよりはゴミが少なかったです。

韓国友好クラブ委員会担当で、12月に韓国新晋州RC30周年記念に7名が訪問し、交流を深めました。下半期も引き続き、小委員会の皆さんの協力でプログラムを進めて参りますので、宜しくお願い致します。

◆長倉ロータリー財団米山委員長



上期につきましては、各月間においてプログラムにて、それぞれのロータリー財団（11月22日）、米山奨学金（10月4日）について説明させていただいております。

下期は、財団の年次寄付が進んでおりませんのでその推進とポールハリスフェローの推進を行っていきます。

また、財団や米山の情報発信については、本日の財団ニュースを回覧しております。

現時点での、各地区においての、寄付状況やポリオの現状についての情報が記載されております。

少しでも、興味を持って見ていただくと知識として蓄積しますのでお目通しください。

◆佐久間クラブ会報委員長



◆佐藤真之介親睦活動委員長



・次回のプログラム

2月7日（金）

「職場訪問例会」移動例会

会場 釧路警察署→釧路プリンスホテル 17F

11：20～

担当：クラブ運営委員会

・点 鐘 前田会長

今週の会報担当：長倉巨樹彦会員